

健診検査センターニュース

No.484 号

運営委員会より

新年、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

1月17日（木）平成24年度第10回の委員会を開催いたしました。

所長より、今年は更なる飛躍を目指し足場を固める年となる。まだ先は見えないが、先ずは特定健診の受診率向上を図っていく。ついては、皆様により一層のご協力をお願いしたいとの年頭の挨拶がありました。

1. 特定健診12月の実施件数は、下記のとおりでした。

	12月受診数（前年比）	累計（前年比）	函館市国保受診率 12月現在 / 目標 16.1% / 30.0% 達成率：53.7%
函館市国保	656人（－46）	9,317人（－51）	
後期高齢者	134人（＋16）	2,363人（＋378）	
その他	138人（－133）	1,613人（＋7）	
合計	928人（－163）	13,293人（＋334）	

個別健診実施機関：88施設／登録機関110

- 12月の受診者数は、後期高齢者で若干伸びましたが、国保、その他では大きく前年比割れとなりました。
- 新年早々、インフルエンザが流行りだしお忙しいとは存じますが、1月17日に函館市より受診勧奨ハガキが送付されました。ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。
- 25年度特定健康診査に関する北海道医師会との「集合B契約」について、実施医療機関登録の受付を開始しました。申込期日は2月8日（金）となっております。
詳細は「函医ニュース」をご覧ください。

2. 24年12月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	12月（前年同月比）	24年度累計（前年比）
一般検査収入	91.6 %	101.5 %
健診収入	89.2 %	100.9 %
合計	90.5 %	101.2 %

- 3. 職員1名の退職と登録衛生検査所管理者の変更が報告されました。
- 4. 函館市医師会員・家族並びに従業員の定期健康診断（一期目）の実施報告がありました。
65医療機関から391名の受診があり、過去最高の受診者数となりました。
二期目の予約受付は、「函医ニュース」でご案内のとおり1月21日（月）～25日（金）となっております。一期目に受診出来なかった方は、是非この機会をご利用ください。
- 5. 平成23年度「健康診断事業報告書」について協議され、3月中に配布することになりました。お届けの際にはご高覧頂きますようお願い申し上げます。

《 ちょっと一言 》

新年、1 発目の原稿ですが、ネタが思いつきませんよ～・・・。

と、苦悩しております。

明けましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。

平山です。

ネタは沢山あるのですが、この場にふさわしくないネタばかりなもので・・・。

・・・というわけで、ありきたりの話題を・・・。

インフルエンザ、猛威を奮っておりますね！！

雑誌でこのようなものを見つけました。

「2009 年インフルエンザパンデミックで、妊婦のワクチン接種は、インフルエンザ罹患数を減らし、胎児死亡を減らした」

2009 年のインフルエンザパンデミックのとき、妊婦でインフルエンザ重症化リスクが高かったことが知られている。妊婦に対するインフルエンザワクチンの安全性を調べるために、2009 年パンデミックとその前後について、インフルエンザの診断やワクチンの接種状況、出産の転帰などについて調べた。2009～2010 年の 11 万 7000 人の妊婦が対象。その結果、妊娠中のワクチン接種は、インフルエンザの罹患リスクを 70%下げた (HR 0.30)。インフルエンザにかかった妊婦では、胎児死亡リスクが 1.9 倍になった。有意ではないものの、ワクチン接種は胎児死亡リスクを下げた。

N Engl J Med 2013; 368:333-340

という内容ですが、確か、2009 年のパンデミックの時に、ワクチンだけではなく、抗ウイルス薬を早期にしっかりと使用する日本は死亡率が低かったと記憶しております。(違いましたっけ・・・?)

あ～、「ちょっと一言」は文献一つで書き上げられるんだな・・・と、新年早々、セコイ事を思いながら、終わりがやってきました・・・(笑)

来月は、しっかり書きます、いや、書くつもりです・・・、いや、書けたらいいな・・・って感じで。

今年も 1 年、宜しくお付き合い下さい・・・。

(文責 広報部 平山繁樹)

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail : info@hma-labo.jp